

宝の都(くに)・おおさき 未来予想図

～ずっとおおさき・いつかはおおさき～

合併から12年が経過した本市では、宝の都(くに)・おおさきの実現に向けて、新たな事業が動き出しています。このコーナーでは、市役所本庁舎・鳴子総合支所庁舎・田尻総合支所庁舎の建設整備の進捗状況や、中心市街地のまちづくりに関する事業の進捗状況を発信します。

vol.9 大崎市役所本庁舎建設事業

政策課政策企画担当 ☎23-2129

大崎市役所本庁舎建設事業は、昨年11月にプロポーザル方式により設計者を選定し、現在、設計業務を行っています。いよいよ新しい庁舎の姿を具体化していく段階となりました。

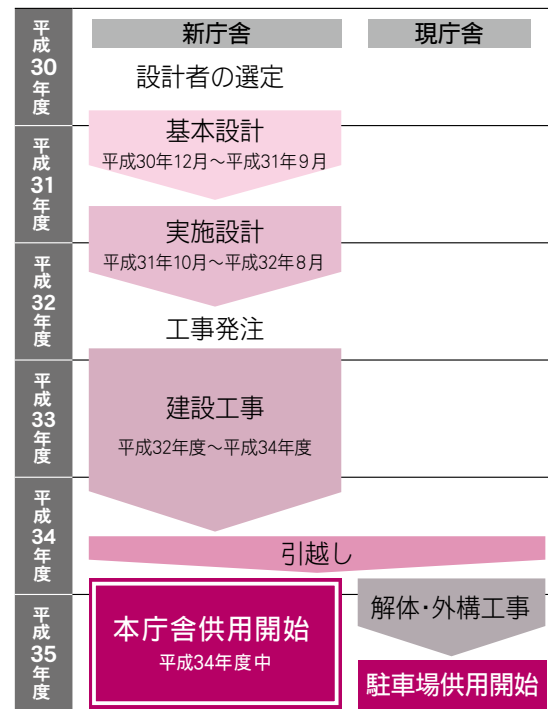
今後は、本庁舎建設整備基本計画の考え方や、これまで市民の皆さんからいただいた意見・提案を、基本設計と実施設計に反映させながら、設計業務を進めていきます。基本設計は、おおむね平成31年9月末までの完了を目標に業務を進め、実施設計は平成32年8月末までの完了を目指しています。

まちづくりの拠点として庁舎の建設を身近に感じていただけるよう、今後も事業の進捗状況をお知らせし、市民の皆さんが愛着を感じる庁舎を目指していきます。

また、4月下旬には、本庁舎建設事業の説明会を開催予定です。市民の皆さんと共に、まちづくりやにぎわい・交流の促進について考えていきたいと思います。詳しい日程などは、広報おおさき4月号でお知らせします。

▶プロポーザル方式とは
提示された設計対象に対する発想・解決方法などの技術提案を審査して、設計者を選定する手法です。

本庁舎建設のスケジュール



2月1日現在の大崎市の人口 (単位:人・世帯)

地域	男	前月比	女	前月比	計	前月比	世帯数
古川	38,091	-16	39,589	-19	77,680	-35	31,448
松山	2,903	-1	3,063	-6	5,966	-7	2,186
三本木	3,902	-10	3,954	-12	7,856	-22	2,702
鹿島台	5,721	-15	6,106	-14	11,827	-29	4,533
岩出山	5,208	-16	5,442	-10	10,650	-26	4,173
鳴子温泉	2,850	-16	3,134	-13	5,984	-29	2,699
田尻	5,342	-14	5,481	-7	10,823	-21	3,599
市全体	64,017	-88	66,769	-81	130,786	-169	51,340

市情情報課統計担当 ☎23-5091

交通死亡事故件数

(2月15日現在・右欄は前年比)

発生件数	0件	-1
死亡者数	0人	-1

火災発生件数

(1月末日現在・右欄は前年比)

建物火災	1件	-4
林野火災	0件	0
車両火災	2件	2
その他火災	0件	0
合計	3件	-2

空間放射線量の測定結果

(単位:マイクロシーベルト/h)

2月15日測定	地表面から1m	地表面から0.5m
市役所第2駐車場	0.06	0.05
松山総合支所	0.04	0.04
三本木総合支所	0.04	0.06
鹿島台総合支所	0.05	0.04
岩出山総合支所	0.05	0.06
鳴子総合支所	0.05	0.05
田尻総合支所	0.05	0.05

防災安全課 消防担当・交通防犯担当 ☎23-5144

今月の納税

納期限:4月1日(月)

※市から送付する納付書や口座振替を利用している人の納期限です。口座振替を利用している人は、記帳にて残高と振替結果を確認してください。

納税課収納担当 ☎23-5148

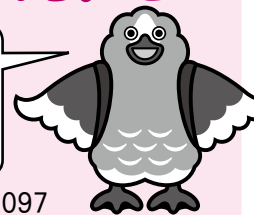
<input type="checkbox"/> 軽自動車税	-
<input type="checkbox"/> 固定資産税・都市計画税	-
<input type="checkbox"/> 市県民税	-
<input type="checkbox"/> 国民健康保険税	-
<input type="checkbox"/> 介護保険料	-
<input checked="" type="checkbox"/> 後期高齢者医療保険料	第9期
<input type="checkbox"/> 個人事業税	-

3月号の主な内容

- 4 命を守る 3つのキーワード
- 6 話し合いがはぐくむ ひと・まちのミライ
- 10 写真が伝えるおおさきの魅力
- 12 市政トピックス 2月の主な出来事
- 13 地域発!お・ら・ほ・の・ま・ち
- 14 オオサキプレイガイド
- 16 今月のお知らせ
ふるさと納税で、全国の皆さんからあたたかい支援をいただきました ほか
- 26 子育て支援情報
- 27 育児相談・乳幼児健診
- 28 休日当番医 ほか

ピタ崎さんの 観光ひとくちメモ

その22
大崎の恵みを
ちゃんこ鍋で
味わおう!



観光交流課 ☎23-7097

春が近づいて来ているけど、朝夕はまだまだ冷え込みが続いているよね。そんな時は鍋を囲んで温まっている人も少なくないと思うんだ。大崎市には、そんな体を温めてくれる「なる子ちゃんこ鍋」があるよ。

震災の時、沿岸部からの二次避難者を受け入れた鳴子温泉に、大相撲宮城野部屋御一行が慰問交流に来てくれたんだ。その時、被災者のみんなに勇気と元気を与えてくれたのが「宮城野部屋特製ちゃんこ鍋」。その出会いをきっかけにして、宮城野部屋直伝「なる子ちゃんこ鍋」が誕生したんだ。現在、市内では、宮城野部屋から直接作り方を教えていただいた宿泊施設や31店舗で、オリジナルのちゃんこ鍋を味わうことができるよ。

3月26日には、そんななる子ちゃんこ鍋を味わえる「大崎こつつあん祭」を開催するよ。詳細は14ページを見てね!

今月の表紙

鹿島台地域の名産品、デリシャストマトが収穫の最盛期を迎えます。

夏にまかれた種は約半年もの間、丹精込めて育てられます。旬は3月～5月頃までで、大きく実ったトマトは、ほどよい酸味とのバランスが良く、フルーツのような味わいが楽しめます。

日差しに包まれたハウスの中は甘い香りが漂い、青々とした葉の間から真っ赤なデリシャストマトが顔をのぞかせます。

収穫は傷がつかないように一つ一つ優しく手で包み込みながら摘み取ります。

大切に育てられた極上のデリシャストマトを味わいに、鹿島台地域へ足を運んでみませんか。



市長コラム

天地人

震災の教訓を生かしたまちづくり

東日本大震災から8年目の春を迎えました。

東日本大震災は地震・津波被害に加え、原子力事故や停電、サプライチェーンの大規模な中断が発生し、前例のない巨大かつ複合的な災害でした。

3月11日には、政府主催の追悼式が行われます。わたしも全国市長会を代表して参列し、哀悼の意を表してまいります。

本市は、内陸部最大の被災地でしたが、市民皆さまのご協力、国・県・全国からのご支援により、スピードをもった復旧と、内陸部の復興モデルをめざして創造的復興に取り組んでまいりました。

内陸部最大規模の災害公営住宅、災害拠点病院としての大崎市民病院本院、付加価値農業の拠点施設カントリーエレベーター、デジタル防災行政無線の整備、心の復興拠点施設である新図書館がすでに完成し、存分に使命を果たしております。

現在、中心市街地復興まち

づくり計画においては、防災力強化の観点から消防本部施設を建設し、道の駅おおさき、子育て支援拠点施設がオープンに向けて順調に進捗しております。また、市役所本庁舎建設事業、緒絶川周辺整備事業、七日町西地区再開発事業も、復興の総仕上げへと加速しております。

併せて、国が災害に強い国づくりとして進める国土強靱化緊急対策の活用や、道路法改正、水防法改正に伴う各種施策を有効に活用し、本市の安全インフラの整備を促進してまいります。

さらに、市民協働で地域防災力の向上を目指すとともに、広域的な災害支援連携を整えてまいります。

安全で持続可能な、真の豊かさが実感できる大崎を、みんなで創ってまいります。

大崎市長 伊藤康志

